

檜山北高通信 第144号

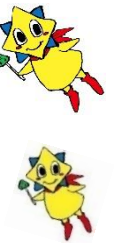
八穂の星

〒049-4433 久遠郡せたな町北檜山区丹羽360-1

TEL: 0137 (84) 5331 FAX: 0137 (84) 5333

令和4年 5月23日(月)

- 令和4年度入学式
- 新入生歓迎式
- 学校経営方針の要点
- 着任した教職員のご紹介



令和4年度入学式挙行 新一年生を迎え新年度スタート

四月八日(金)、今年度の入学式が挙行されました。午後一時二〇分、A組の新入生から堂々と入場。その後、佐藤校長から入学を許可されました。

新入生宣誓では、竹浪瑠璃さん(瀬棚中出身)が緊張の面持ちの中にもしっかりとした声で宣誓文を読み上げました。

今年も昨年度同様、本校PTA会長村瀬一人様のみを来賓として、祝辞をいただきました。式後は、一年次団が紹介され、さらに学級写真の撮影を行いました。保護者の方にも撮影を許可し、その間緊張もほぐれ、笑みが見られました。

最初のHRでは、各担任より高校生活に関する説明を受け、しっかりと耳を傾けていました。



▲呼名され、起立して入学許可を受ける新入生達

▼落ち着いてしっかりと宣誓をした竹浪さん



▲A組初HR 先生と生徒の初々しいやりとり

■一年次担当教職員■	
学年主任	中谷 祐貴
A組担任	小松 大介
B組担任	中谷 祐貴
A組副担任	小池 直之
B組副担任	藤井 志帆
年次付教諭	後藤 和幸
	中川 清
	米田 綾子



学校経営方針の要点

新入生歓迎式☆在校生と初対面

学校教育目標

- ① 知性と創造力を磨き、自ら実践する人間
- ② 人と地域を愛する、心豊かな人間
- ③ 心身を鍛え、未来を拓く人間

スクールミッション

- ① 関連する科目のまとまりである「系列」及び幅広い選択科目の学習を通じて、自立して生きていくために必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成
- ② 変化する社会に対応するため、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決を図ろうとする生徒の育成
- ③ 故郷せたな・今金の将来を支える、地域の担い手となる「志」と「生きる力」を身に付けた生徒の育成
- ④ キャリア教育を通し、社会で主体的に活躍するために、自己の在り方生き方について自覚をもって進路選択する生徒の育成



▶毎年恒例、部活動紹介で技術を披露するバドミントン部



◀本番では割れませんでした、が、こんなにす玉でした



▲書道パフォーマンスで披露された作品



◀西村さんがお礼



▲顧問が活動紹介に登場する場面も

四月十一日(月)、新入生歓迎式が行われました。

メインは生徒会執行部による学校紹介ビデオと部局同好会の活動紹介。各部局とも新入生にアピールするため、工夫を凝らしたパフォーマンスを見せてくれました。

司会は三年次の有志三名が務め、各部活動の発表準備中には、新入生にインタビューするなど、場をつないだり、雰囲気盛り上げたりと、スムーズな進行に役買ってくれていました。

最後に、新入生を代表して、B組西村楓菜さん(大成中出身)がお礼の言葉と、その後、選出された新入生三名による恒例のくす玉割りが行われましたが、割れずにロープが切れてしまいうハプニングが起きてしまいました。

しかし、このようなハプニングにも負けずに、北高の一員としての今後の活躍に期待したいと思います。

令和4年度 本校に着任した教職員のご紹介

今年度、檜山北高等学校は新たに六名の教職員を迎えました。どうぞよろしくお願いいたします。



教頭 齊藤 正明
さいとう まさあき
奥尻高校より赴任



このたび、同管内の離島、奥尻島にある北海道奥尻高等学校から着任いたしました。出身は函館市で、総合学科での勤務は初めてとなります。

今年度、創立五十周年を迎える北高の歴史や特色ある教育活動、地域との連携について学び、生徒ともに成長していきたいと考えております。教職員、生徒、保護者、地域の方々、そして同窓会とともに北高の発展のため、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

事務長 鶴見 里恵
つるみ りえ
上磯高校より赴任



この春、上磯高等学校より着任しました鶴見と申します。雄大な自然に恵まれたこの地で、素直で前向きに頑張る檜山北高等学校の生徒たちのために精一杯努力したいと思っております。

教諭(国語)

にしざわ ひろき
西澤 大樹
石狩翔陽高校より赴任



この度、石狩翔陽高校から着任いたしました西澤大樹(にしざわひろき)と申します。伝統ある檜山北高校にいられたことを大変光栄に思っております。明るく素直な生徒の皆さんと充実した学校生活を送っていききたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

教諭(理科)

ふじい しほ
藤井 志帆
函館水産高校より赴任



今まで水産が専門でしたが、本校で理科の教員として新たなスタートを切ります。生徒の充実した学校生活と進路実現をサポートできるよう精一杯努めたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

教諭(音楽) 新採用

みかみ ひろと
三上 寛人



この度、檜山北高等学校に着任いたしました、三上寛人と申します。教科は音楽、部活動は吹奏楽局を担当します。教員としてのキャリアをこの地でスタートさせることができ、とてもうれしく思います。生徒のため学校のため地域のために頑張ります。よろしくお願いいたします。

教諭(数学) 再任用

こいけ なおゆき
小池 直之
札幌白石高校より赴任



札幌白石高校から再任用としてこの四月に着任しました。四十二年前この檜山北高を卒業しました。着任してまだ日は浅いですが、あの頃と変わらぬ広い自然と純朴な生徒たちに囲まれ楽しく授業を行っています。微力ですが本校のために力を尽くしたいと考えていますので、どうかよろしく申し上げます。

檜山北高振興会総会で

資格検定費半額補助が決定

去る四月二十六日(火)に令和四年度檜山北高等学校振興会総会が開催されました。

両町にはすでに通学定期券に関して補助制度を実施していただいております。この振興会からもキャリア活動や農業教育など、本校の教育活動の多様な場面で支援をいただいているところですが、さらに今年度より本校生徒が漢字能力検定・実用英語技能検定・数学検定・各種商業検定を受験する際、せたな・今金両町より受験料の半額を補助していただけることになりました。このことが生徒の資格取得に挑戦するきっかけとなり、たくさんの合格者が出ることを期待しています。

PTA総会および進路説明会、

奨学金説明会を同時開催

四月二十二日(金)に令和四年度檜山北高等学校PTA総会が開催されました。

少数でしたが、コロナ禍にも関わらず出席いただいた保護者の方もあり、欠席の方々には委任状を集めることで全ての議案が承認されました。開催が危ぶまれたものの、無事に終了することができました。

あわせて、終了後には進路説明会と奨学金説明会が行われ、一部オンラインで日本工学院北海道専門学校職員の金子様より、進学先を選ぶ際の気になる費用について、ポイントを確認しながら説明して頂きました。特に受験方法が多様化する中で、授業料や生活費用の算出のみならず、減免制度の仕組みや奨学金制度の問題点についても解説がありました。

本校は毎秋、1年次のうちからキャリア教育の一環で上級学校見学を実施していますが、PTA役員の中からも、子どものみならず親も上級学校を見学したり、オープンキャンパスに積極的に参加するべきという声があり、早くコロナが収束し、制限無く進路活動を進めていけるように祈っています。

暑さ対策にポロシャツを採用

本校の制服として指定ポロシャツ(水色)の着用を許可します。これまでの開襟シャツや白セーラーももちろん着用可ですが、近年の夏の激しい暑さと着用の簡略化に対応して指定ポロシャツの購入を勧めています。